



# 進路資料室だよ

平成 29 年  
12 月 19 日

大学入試センター試験まであと 1 か月となりました。いうまでもなく 3 年生にとってはとても大切な 1 か月です。1・2 年生もほとんどの諸君がセンター試験を受験するはずです。

3 年生には 12 月 14 日（木）7 時間目にセンター試験の受験票を配付するとともに、本試験会場である作新学院大学をお借りして実施する冬季学習会「大学入試センター試験直前トレーニング」の説明をしました。また 1 年生には 6 時間目に大学入試センター試験の概要について解説を行いました。

これからの 1 か月の過ごし方を、1・2 年生は 2 年後、1 年後の自分を想像しながら読んでください。



## (1)「センター対策 あと 30 日ラストスパート！」

3 年生のクラス用として旺文社の『螢雪時代』を購入しています。「進路指導の先生が教える！センター直前期からの勉強・生活〇と×」という記事があったので、いくつかを紹介します。詳しくは教室あるいは進路資料室の『螢雪時代』を参照してください。

### 「練習を本番のように本番を練習のように」

本番を見据えて体内時計を本番の時間割に合わせる感覚で練習しましょう。例えば全員が受験する英語のリスニングは試験開始が 17:10、終了が 18:10 です。外は暗くなり、朝 9:30 の地歴公民科から受験している諸君は疲れている時間かもしれませんが、条件は皆同じです。また腕時計で時間を確かめながら問題を解いたり、当日と同じ鉛筆や消しゴムを使って練習することも必要です。「いつも自分を見守ってくれた腕時計や鉛筆」を味方にして実力が発揮できるようにしましょう。

### 「強化すべき分野を明らかにし記憶に残る方法を工夫する」

自分が克服すべき分野を意識すると、いろいろな方法で強化することができます。たとえば「日本史の文化史」だとすれば、覚えるべきことをメモにして家の壁に貼ったり、歩きながら声に出して歴史の流れを物語のようにしゃべるなどのことを実践した先輩方もいます。黙々と学習することも大切ですが、身体を動かしながら覚えるほうが記憶にとどまりやすいといわれているそうです。ぜひ工夫してください。

### 「“手垢のついた” 参考書などで記憶の深化・定着を図る」

入試で差がつくのは、「どこかで見たことがある問題」や「一度やったことのある問題」の場合が多いそうです。この時期に新しい参考書や問題集に手を出さず、使い込んだものを徹底的に使いましょう。また図や表についても、「右ページの真ん中の写真」「左ページの上の表」などのように、教科書や資料集のページが画像として思い出せるぐらいになるとよいでしょう。

### 「暗記科目だけに走らず勘を保つ教科バランスを」

読解力が重視される国語や英語は、何日か手をつけないと勘が鈍ってしまうそうです。この時期はインプットしたことを確実にアウトプットできるかどうかを確かめる時期です。暗記教科にばかり力を注ぐことのないようにしましょう。また夜遅くまで勉強して授業に集中できなかつたり、学校を遅刻・欠席するなど生活のリズムを崩すことのないようにしましょう。

## (2)「大学入試センターを受験して -先輩方の感想文から-」

本校では大学入試センター試験後の自己採点時に、感想文を書けてもらっています。昨年度の先輩方の感想文は進路資料室で閲覧できますが、印象的なものをいくつか抜粋して紹介したいと思います。

### ①受験後の感想

- 数日前は全然緊張感がなくて、本当にもうすぐセンターという実感が湧きませんでした。しかし当日、問題が配られると、こんな私でも結構緊張しました。
- まず一つ目の大きな山を乗り越えたという達成感があります。センターが終わったことへの安心感と、まだ 2 次試験があるという緊張感で不思議な気持ちです。
- マークミスして 24 点おとしました。とにかく悔しいの一言……。でも、最後にマークミスしていることに気づけただけでもよかった。もし気づいていなければ自己採点でとんでもないことになりかねなかった……。こういうことがあると、本当に見直しが大切なんだなと思い知らされました。
- 終わってみると、3 年間の勉強ってあつという間だったなと思う。大学受験は（センター試験はとくに）人生で何度も経験することではないから、頑張ると達成感があります。

### ②会場について

- 椅子が硬くておしりが痛くなりました。座布団が必要です。
- 暖房が効いていて、厚着のしすぎには注意。カイロはいりません。でも足元が寒いので膝掛けが必要です。
- トイレが少ないので、大変混みます。
- 試験会場に時計はありましたが、少しずれていました。
- 机の幅や人との間隔が狭いです。足を伸ばしすぎると前の人に当たってしまうので気をつけましょう。



会場となる作新学院大学

### ③休み時間の過ごし方。

- 毎時間トイレに行きました。そこで会った友達と話したり、お菓子を食べて過ごしました。
- 休み時間が長いので、気分転換に外に出ていました。
- 四方八方真高生しかなくて、休み時間になるとそこに男子が集まるので少し嫌でした。周りに惑わされないように、ずっと参考書やノートを見ていました。

### ④その他 気づいたことや後輩へのアドバイスなど

- 先生方がおっしゃるように「受験は団体戦だ」と思いました。お昼休みに控室に戻ると友人や先生方もいて気持ちがとても落ち着くし、元氣になれました。
- 「自分は全力で受験勉強に取り組んだ。やりきった。」と胸を張って言えるくらい勉強してください。
- 「夢」でなく「目標」を持って挑んでください。具体的な目標をもつことでやる気のパワーが違ってきます。勉強で悩む人もいますが、最後の最後まで諦めないで。
- もしかしたら結果が悪くて落ち込むことがあるかもしれませんが、私はセンターまでの過程を大切にしたいです。一つのことに向かって頑張った自分を褒めてあげてください。本当にすごいことだと思います。切り換えて次に進めたらこれ以上のことはないのです。最後までやりきってください。

「現役生は試験の前日まで伸びる」といわれています。国公立大学受験の場合、後期日程まであきらめずに頑張り続けることが重要です。3 年生諸君の健闘を祈ります。